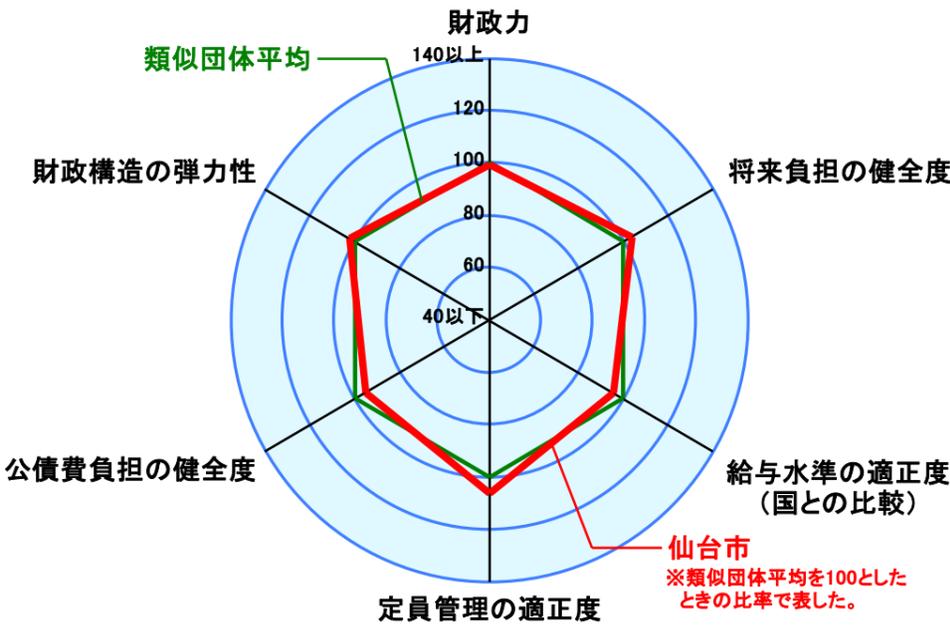
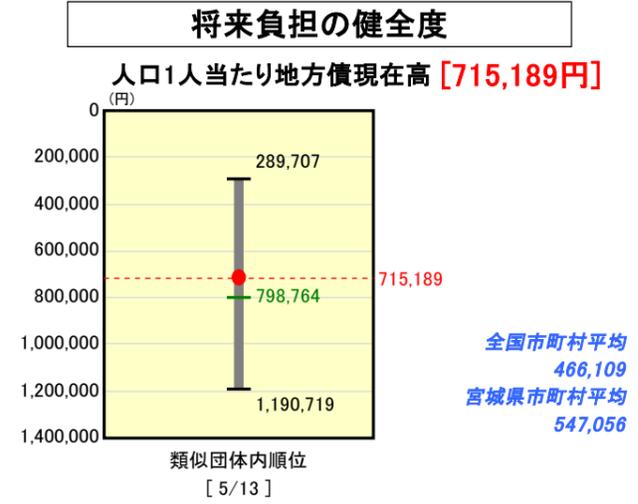
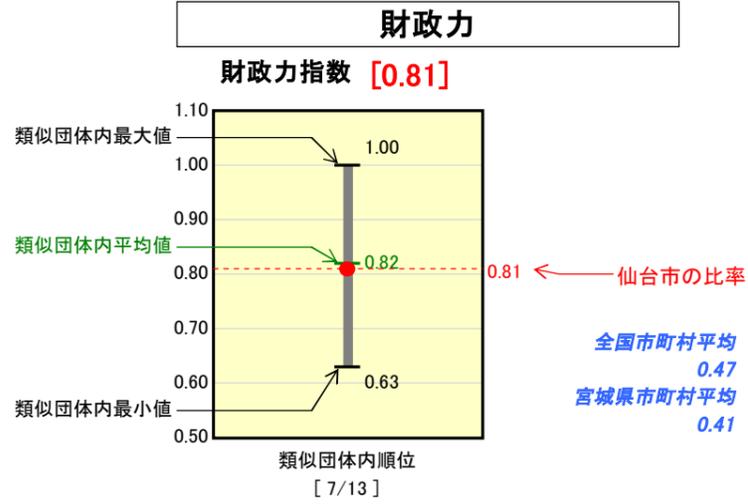


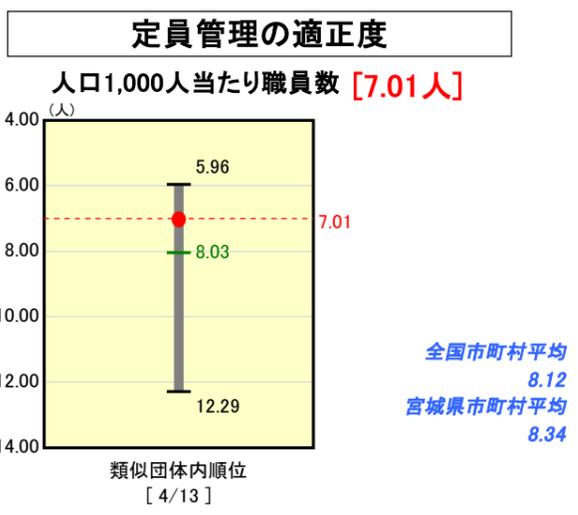
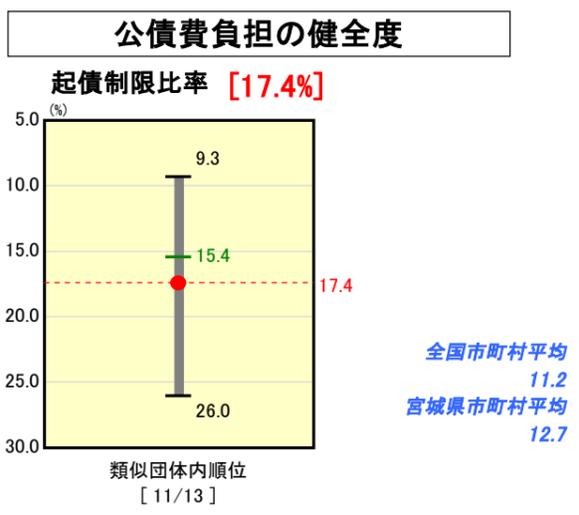
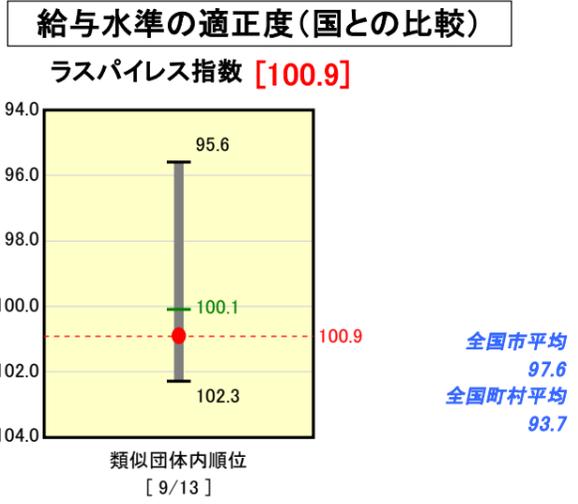
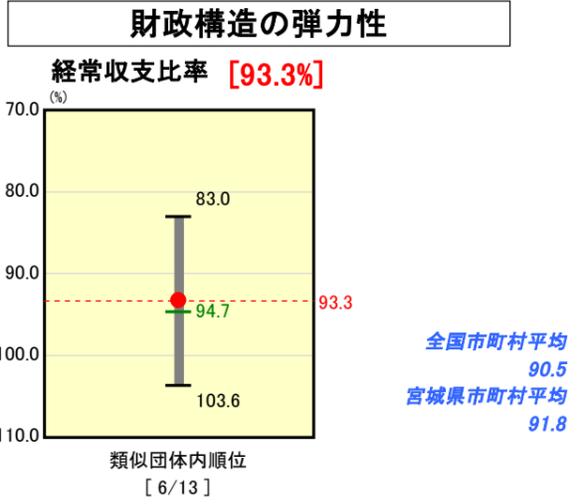
市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

宮城県 仙台市

人口	997,199人(H17.3.31現在)
面積	783.54km ²
歳入総額	403,751,370千円
歳出総額	396,582,422千円
実質収支	552,453千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。



分析欄

- 財政力指数**
平成6～10年度は0.88前後で推移していたが、市税収入の減少等により平成13年度に0.80まで低下した。近年は基準財政需要額が圧縮傾向にあり、若干の回復を示している。
- 経常収支比率**
類似団体平均は下回っているものの、扶助費と公債費の増加傾向が続き、5年連続で前年度の数値を上回っている。
- 起債制限比率**
2年連続で前年度比1.0%以上上昇した結果、類似団体平均を上回る数値となった。
- 人口1人当たりの地方債現在高**
市債発行額の抑制に努めてきた結果、類似団体を下回る数値となった。
- 人口1,000人当たり職員数**
直営施設の民営化の推進や家庭ごみ収集・運搬業務の民間委託の完了等、定員の適正化に努めてきたことにより、類似団体平均を下回っている。

※**行財政集中改革計画の策定**
平成18年4月策定予定の行財政集中改革計画において、実施すべき項目を以下のとおり設定する。

<財政健全化>
○普通建設事業費の歳出総額構成比を平成21年度までに15%以下とする。
○市債(通常債)の残高を着実に減らす。○平成21年度には市債管理基金借入ゼロの予算編成を目指す。

<定員管理の適正化>
○平成22年度当初までに平成17年度当初比1,000人(10%)以上の職員純減を実施し、概ね9,300人以下とする。